

## 2019年4月 多摩市議会議員選挙を終えて。

選挙は「お祭り」と言われるように、非日常の活動。でも、日常の議員活動の延長線にあってほしい…パフォーマンスではなく、**地道にコツコツと取り組んできた私のスタイル**で選挙に向き合うことを決め、取り組んだ選挙戦でした。事務所をつくらず、選挙カーもつくらず、メガフォンを自家用車にのせて、「もっとフェアに！ わたしたちのくらしづくり みんなのひろばづくり」の政策を訴えました。街角でお目にかかった皆さまに励ましていただきました。



また、「選挙カーがまわってこないけど心配…」というお声をいただきながらの取り組みでもありました。無事に終わりホッとしています。ご理解、ご支援をありがとうございました！



令和元年第2回定例会（6月議会）は6月13日に開会します。  
多摩市議会の慣例により、議長は一般質問をしないことになっているため…私にとっては、2年ぶりの一般質問になります。久しぶりの登壇にすでに今からドキドキしていて緊張しています。

HISAKA'S Profile

1977年 兵庫県神戸市生まれ／1989年 北諏訪小学校卒／1992年 桐朋女子中学校卒業  
1995年 桐朋女子高等学校（普通科）卒業／1999年 中央大学法学部政治学科卒業  
1999年～2002年 中小企業金融公庫（今の日本政策金融公庫）勤務／2002年4月 多摩市議会議員補欠選挙当選／2006年 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科修了（公共政策学修士）／2017年～2019年 多摩市議会第31代議長  
2019年現在 議員歴6期18年 諏訪2丁目在住

学校トイレの洋式化を推進する  
地方議員ネットワークに賛同  
しています！



### 市議会レポートほうれんそう 岩永ひさかへのご相談は…

ご用件と希望する連絡先を留守番電話へ！必ず折り返します。

TEL 042-371-0763 留守番電話専用



## 多摩市議会議員 岩永ひさかのほうれんそう

所属会派 フェアな市政  
連絡先 多摩市諏訪2-2 B410 TEL/FAX 042-371-0763

ブログ更新中!!  
ご意見も随時  
募集しております！

<http://www.iwanaga-hisaka.net/>



■「令和」になりました。それと同時に、新しい議員任期がスタートしました。前の任期後半2年間、「議長」という役職を経験させていただきました。議員としてこの上ない経験をさせていただいたと考えています。心機一転、新たな気持ちで、そしてまた、初心に戻り、始動しています。

■昨年、学び始めた手話を今年も継続します。今年は「手話講習会中級コース」に通います。手話は聴覚障害者のみなさんにとっては大切な「言語」なのです。私たちの母国語「日本語」と同じです。全国にも広がっている手話言語条例の制定に向けて、多摩市議会でも少しずつ取り組みを深めていけたらいいなと考えています。

■新しい会派は「フェアな市政」というちょっと変わった名前です。メンバーは折戸小夜子市議、大野まさき市議、しらす満市議と私の4名です。フェアな民主主義を草の根から作っていきたいと思います。

■2019年の統一地方選挙。投票率が46.56%（前回48.46%）でした。投票率50%を超えてほしいと選挙戦でも訴えましたが、残念な結果でした。この結果を受け、さらに謙虚に、地道にコツコツと活動を重ねていきたいと考えています。

令和元年6月吉日

岩永ひさか



少し古いですが…  
議長として最後の登庁日（4月26日）に、副議長をつとめてくださった三階道雄議員とともに記念撮影。

すっきりとした気持ちで、任期満了を迎えることができました。

## 不登校対策の「今」を考える。 市の総合的対策をしっかりと示すべき。

### ■中学生の不登校者が増加傾向！

毎年、文科省では「児童・生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」を実施しています。この調査…「不登校」は問題行動の一部と捉えているかのように感じるのは私だけでしょうか？いささか違和感を覚えますが、それはさておき、多摩市の状況について下記の表にまとめてみました。

調査結果の数字から、小学生の不登校者数はほぼ横ばいですが、中学生の不登校者の数は増加していることがわかります。

年度	小学校児童数	不登校者数	中学校生徒数	不登校者数
2012	6,871	27	2,915	62
2013	6,944	35	2,939	66
2014	6,960	52	2,989	75
2015	7,013	40	2,988	79
2016	7,055	39	3,038	136
2017	7,071	29	2,992	140

不登校者の数 →  
(各年度5月1日現在)

その理由について、市教委は「いじめを除く友人関係をめぐる問題」「学業の不振」「家庭に関わる状況」が多いと捉えているようですが、不登校の要因・背景は多様化・複雑化してきており、問題解決に向けてどのような対策を講じているのでしょうか？

### ■具体的な取組み、そのために必要な方針、裏付けになる計画は？

多摩市教育委員会は「多摩市教育振興プラン〔改訂版〕」（平成27年3月）に基づいた取組みを進めていますが、そこには以下のように記されているだけで、残念ながら、その先の具体策

が示されていません。

（教育振興プラン P42）  
「不登校やその傾向のある児童・生徒には適応指導教室などの活用を促進し、一人ひとりの状況や能力に応じた適切な支援により、学校への復帰を目指します。また、家庭で様々な課題を抱えている児童・生徒に対し、教職員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが連携しながら、それぞれの課題の軽減、解決に取り組みます。」

先日、教育施策で成果を上げている福生市を訪問してきました。福生市では平成27年3月、小中学校長会が不登校に関する総合的対策の検討を行い、報告書にまとめています。

この「不登校総合対策」報告書は現在、市内各小中学校における取組のガイドラインとして活用されています。「学校が取組むべき10の行動」「教育委員会が展開する6つ対応策」が具体的に盛り込まれており、市教委と学校が一体となった福生市における不登校対策の全体像が明らかになっていました。

多摩市でも不登校対策は行われていますが、各学校による対応はまちまち。

不登校傾向にある子どもたちの把握、フォローなどについて、市教委との連携が十分とは言えません。福生市では「個別支援カルテ」を電子上で作成し、学校と市教委とで共有しており、市教委は児童・生徒を支援する学校現場をフォローできる体制が整えていました。

### ■学校任せにしないで！

市教委をあげて取り組む姿勢が初めて、学校も本腰を入れて動き、本気の不登校対策ができるのではないかと思う時、福生市教育委員会のガイドライン、あるいは個別支援カルテは非常に参考になりました。

多摩市でも、まずはしっかりと取り組み姿勢を示すことから始めてほしいと考えます。不登校になってしまう子どもたちの心にエネルギーを取戻すための支援を！

私も継続してこの課題に取り組んでいきます。

議長選挙は 藤原（13票）三階（4票） 白票（9票）でした。  
副議長選挙は 池田（12票） 橋本（12票） 白票（2票）でくじびきにより当選者が決定しました。



### 多摩市議会の会派構成

新政会（7人）いじま文彦 遠藤ちひろ きりき優 藤條たかゆき  
松田だいすけ 藤原マサリ 山崎ゆうじ  
公明党（5人）あらたに隆見 池田けい子 三階道雄 本間としえ 渡辺しんじ  
日本共産党（5人）安斉きみ子 板橋茂 大くま真一 小林憲一 橋本由美子  
フェアな市政（4人）岩永ひさか 大野まさき 折戸小夜子 しらた満  
ネット・社民の会（3人）いぢち恭子 岩崎みなこ 岸田めぐみ  
元気な多摩をつくる会（1人）しのづか元  
飛翔（1人）斎藤せいや

議長：藤原マサリ（新政会） 副議長：池田けい子（公明党）

議長を終えて、一議員として専念する無役になるはずが、議長、副議長と同じ委員会ということになり…委員長になってしまいました。



### 市議会常任委員会の顔ふれ

総務常任委員会 ◎松田だいすけ ○板橋茂  
あらたに隆見 安斉きみ子 折戸小夜子 藤條たかゆき しのづか元  
健康福祉常任委員会 ◎三階道雄 ○きりき優  
いぢち恭子 遠藤ちひろ 大野まさき 小林憲一 渡辺しんじ  
生活環境常任委員会 ◎岩永ひさか ○斎藤せいや  
池田けい子 岸田めぐみ 橋本由美子 藤原マサリ  
子ども教育常任委員会 ◎いじま文彦 ○大くま真一  
岩崎みな子 しらた満 本間としえ 山崎ゆうじ  
議会運営委員会 ◎小林憲一 ○大野まさき  
あらたに隆見 いぢち恭子 大くま真一 藤條たかゆき 松田だいすけ